

# 個性あふれる地域社会の構築に向けて ～「住民ポイント」を通じた行政への住民参画～

### ■目指すべき社会

#### 個性あふれる地域社会

- ・地域それぞれの特性が活かされている
- ・多様な住民ニーズが反映されている
- ・個人の選択肢が広がっている

### ■現状の課題

- ・少子高齢化 ・地方消滅
- ・社会保障関係費増大
- ・将来生活に対する不安
- ・価値観の多様化
- ・地方行政人件費・職員数の削減

・地方分権改革は道半ば

### ■「住民参画」が必要

- 行政のマンパワー不足解消
- 効率的な行政運営
- 行政の事業企画立案力の補完（住民の視点・アイデア）
- 事業・施策への住民の納得感・責任感

## ■フィールドワークを通じた学び ～住民参画推進に向けて～

【長崎県でのフィールドワーク】		【フィンランドでのフィールドワーク】	
選定理由	地方創生予算での積極的取り組み 課題先進地域	選定理由	幸福度の高さ 日本同様の課題を抱える (高齢化、首都一極集中)
訪問先	長崎県、長崎市、壱岐市 長崎国際観光コンベンション協会 いき交流文化デザイン研究所	訪問先	エスポー市（フィンランド第二の都市） 教育庁長官ヘイノネン氏

聞き取り調査内容：住民参画の実態、住民参画推進のために必要な要素 など

聞き取り調査結果を踏まえ  
住民参画推進のために必要な要素を抽出した

- ・行政・住民双方へのインセンティブ
- ・小規模事業でなく行政方針や大規模事業への住民参画の活用
- ・行政活動の一段の可視化

- ・行政が住民の声を拾い上げるボトムアップの体制整備
- ・機会の平等を重視、住民側に権利と責務の意識
- ・行政と住民の距離の近さ（双方のモチベーション）

これらの学びを踏まえ、新しい手法を提言する

## ■提言：住民参画促進のための「住民ポイント」の導入

**地域活動を通じて獲得・活用できる「住民ポイント」制度の導入を提言**

「住民ポイント」獲得  
を通じた住民参画

「住民ポイント」活用  
を通じた住民参画

地域活動への参画を通じたポイント獲得

行政へのポイントデータ集約

①キーパーソン可視化  
・政策形成への参画

②財・サービスとの交換によるコミュニティ  
・経済活性化

住民ニーズ把握とマーケティングを活用した行政サービス提供

### 地域活動への参画によるポイント獲得

・地域毎の課題に応じて設定

<ポイント獲得の事例>

環境・防災	清掃・リサイクル活動、防災訓練
教育	体験学習会参加、祭り参加
健康・医療	健康診断、老人ホーム訪問
商工	特産品発見、商店街訪問
行政広報	タウンミーティング参加

### ①「キーパーソン」

= 「住民ポイント」を多く持つ熱意ある住民

(1) 表彰による可視化

(2) 政策形成過程における参画

### ②財・サービスと交換

- ・地域通貨との交換 ・地域施設利用や特産品との交換
- ・助け合いシステムへの活用

### ★制度設計上の留意点

#### ○住民・行政双方にとって適切なインセンティブ設計

住	・「住民ポイント」による地域内での購買
民	・地域の課題解決や方針策定の議論への参画
行	・住民活用による、業務負荷軽減
政	・パブリックコメントなどの効率的・効果的な運営
	・不活性事業への活用
	・増大する医療費や社会保障費の軽減

#### ○住民参画における「機会」の均等を目指す

	均等	不均等
現状	住民一人ひとりの【発言の価値】	行政へ深く参画する【機会】
提言が目指す将来	行政へ深く参画する【機会】	住民一人ひとりの【発言の価値】

○「キーパーソン」の人材層が偏らない配慮  
・年齢や就労状況などによるカテゴリー別の抽出

### ★提言が目指す行政への住民参画の方向性

行政と住民の距離を近づけること

↓

①多くの住民の地域活動への参画

②熱意ある住民の政策形成等への参画